

# 商工新聞

長岡版

発行編集 長岡民主商工会  
長岡市中沢町一六七・一  
〇二五八・三三一五九四八

2017年  
5月15日  
第1858号

見事に咲き誇っていた桜も葉桜になり新緑が目にもまぶしい爽やかな季節になりました。



## 民商共済会に多くの感謝の声が寄せられています 助け合いの輪をさらに広げていきましょう！！

「仲間ごうし助け合う」という民商理念のもと創立された民商共済会。目くばり、気くばり、心くばりを通じその大きな役割りを果たしてきました。

多くの保険や共済が年齢や健康状態を加入条件としていますが民商・全商連共済会は民商会員と配偶者の無条件加入を行うなど優れた点を持っています。健康を維持し元気で商売を続けるためには自分自身の健康に関心をもち日常的に健康づくりを努力することが求められます。ただ予期せぬ病気や事故に備えておく事も重要です。

「初めての入院で費用のことが心配でした。共済に入っていて大変助かりました。」  
「病気入院のため見舞金を頂きました。おかげさまで体調も良くなり毎日元気に過ごしています。」

「共済会からのお見舞を頂き本当に助かりました。一人はみんなの為に みんなは一人のために」を実感しました。ありがとうございます！！

ここで紹介した声は一部ですがこのように入院や安静加療で民商共済からの支援を受けられた会員の皆さんからたくさん感謝の声が寄せられています。

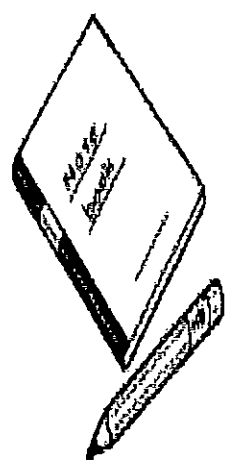
また75歳の長寿祝金を受け取られた方からは「長寿のお祝い金頂きました。仕事は現役で頑張っています。健康第一ですね。」との声が届いています。今後も健康に留意され元気にお仕事も続けてもらえればと思います。

家族で切り盛りする事が多い中小業者が元気に商売を続けるためには病気の早期発見・治療も大切です。共済会の活動の1つである年1回の大腸がん検診は昨年、共済会員を中心に長岡民商として242名が受診。前年比12名増でした。役員や班長がそれぞれ受診を呼びかけた支部もあったようです。様々な機会を通じて皆さんの命と健康を守る民商共済会。会員本人はもちろんのこと配偶者、同居家族、従業員さんで現在未加入の方はぜひ入会を。これからも助け合いの輪を広げていきましょう。

### お近くの仲間に声をかけてください!! 労災特別加入・一人親方労災、申告や新規開業で 悩んでいる方はたくさんいらっしゃいます!!

ここ数年、長岡民商には「オレ自身の労災に入らないと現場に入れなくなった。手続きをお願いしたい」と入会される方が増えています。

また、新たに独立して自営業者となった比較的若い業者の方もいます。このような中小零細業者を税務申告や労災、経営相談などなど全面的にバックアップできるのは民商だけです！ 周りの仲間を見渡し、民商の輪を一人でも多くひろげましょう！！



### 地方別活動交流会が開催されます 交流会に向けて仲間増やしを！

今年2年に1回の「全商連地方別活動交流会」の開催年です。新潟県連は北海道、長野、南関東、東京の各組織とともに東京都で開催の交流会に参加となります。  
税金や社会保障、私たち中小業者を取り巻く現状はどうか、全国の県連・民商が日頃どんな活動を行っているかを知りその後の活動につなげる機会となります。また交流会に向けひとりでも多くの仲間を増やしていきましょう。

日時 2017年 5月20日(土)  
21日(日)  
会場 東京都千代田区 砂防会館